

第5次基本構想・後期基本計画（案）地域説明会 アンケート結果

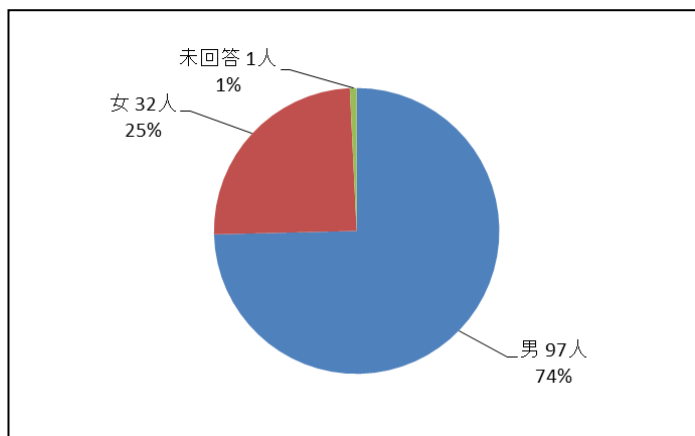
○回収結果

・参加者数 168人（7日間延べ） ・回答者数 130人（回収率77.4%）

○集計結果

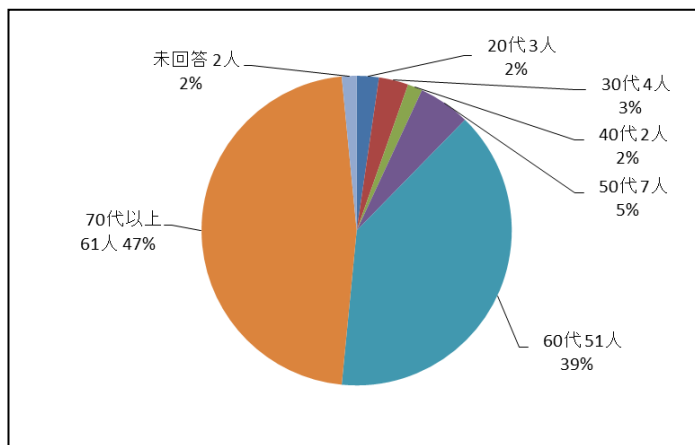
1 性別

男	97人
女	32人
未回答	1人
合計	130人



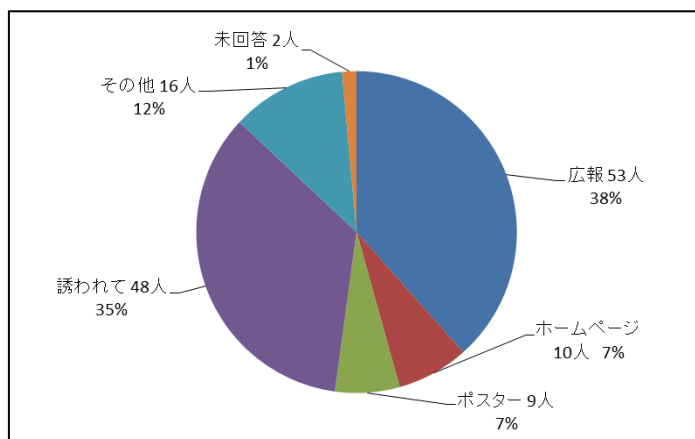
2 年齢

20代	3人
30代	4人
40代	2人
50代	7人
60代	51人
70代以上	61人
未回答	2人
合計	130人



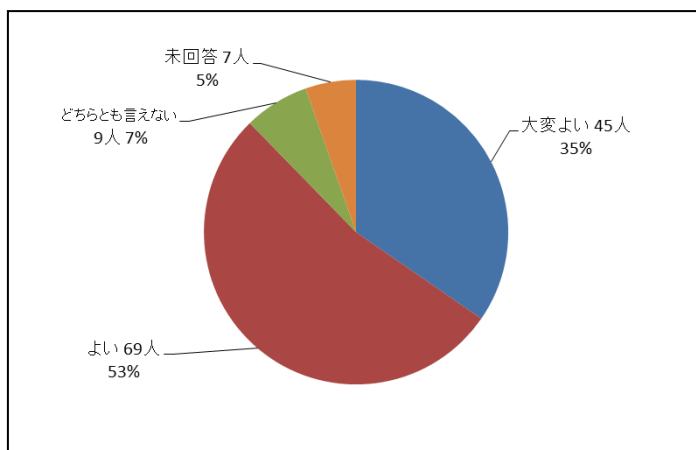
3 本日の地域説明会は何で 知りましたか

広報	53人
ホームページ	10人
ポスター	9人
誘われて	48人
その他	16人
未回答	2人
合計（重複回答あり）	138人



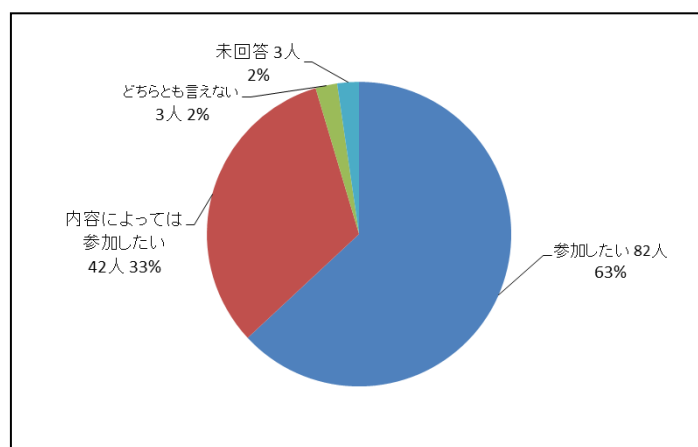
4 本日の地域説明会に参加して いかがでしたか

大変よい	45 人
よい	69 人
どちらとも言えない	9 人
悪い	0 人
大変悪い	0 人
未回答	7 人
合計	130 人



5 次回開催した場合は

参加したい	82 人
内容によっては参加したい	42 人
どちらとも言えない	3 人
参加しない	0 人
未回答	3 人
合計	130 人



6 まちづくり全般についての意見など（概要）

・子育て支援、教育分野

- ・教育分野で地域の大人、学生の活用と真に考える力をつけさせてほしい。
- ・水谷東3丁目の近くに歩いて行ける児童館があってほしい。
- ・0歳児から入れる保育園施設を増やしてほしい。
- ・志木市の病院と医療制度を結んでほしい。
- ・小中学校の校庭を芝生へ変更。
- ・子どもの教育のスローガンや計画は素晴らしいが、予算の裏づけはできるのか。

・健康、福祉分野

- ・高齢者の常設居場所づくり（サロン等）を設けるにあたり、ボランティアをする資金がない。また、空室が有っても借りられず、資金援助があればうれしい。
- ・高齢化社会到来に備えて、高齢者医療費削減も期待。
- ・認知症サポーター（オレンジリング）の普及を進めては。
- ・健康維持や高齢者福祉をテーマとした講座を。
- ・健康マイレージのポイントを地元商店で活用。

・土地利用、市街地整備分野

- ・和光富士見バイパス開通を活かした産業誘致をどのように推進するのか。
- ・鶴瀬駅東口に戦略的な施設誘致を。
- ・市街地、調整区域の見直しを。
- ・旧青年の家跡地活用は市民の意見を取り入れるように願いたい。
- ・通学道路など、水子は少しも変わっていない。住みやすいまちにしてほしい。
- ・南畑地区への企業誘致（特に大企業）、または、道の駅の設置。
- ・水谷柳瀬川ゾーンの積極的な土地利用開発を推進していくべき。
- ・柳瀬川の河川地域の活用を考えてほしい。

・道路・交通分野

- ・「ららぽーと」の交通の検討、交通量に応じた信号止め時間の見直し。
- ・市内交通網の整備、特に東西道路の立体交差を含めた整備が必要。
- ・東上線西側に公共交通がない。
- ・鶴瀬西にも市内循環バスの実現を。
- ・県道の歩道整備について、継続的な県への要望を。
- ・道路の穴が多い。
- ・道路整備（歩車道、拡幅）、狭い道路の解消を。
- ・みずたに幼稚園から県道に出る道が狭くて整備をお願いしたい。

・ 安心・安全分野

- ・ 公共工事（特に雨水排水等）において、地元の意見も加えてほしい。
- ・ 勝瀬、山室の洪水対策をお願いする。
- ・ 防犯の強化のため、防災無線を活用すべき。
- ・ 防災リーダー受講者数の目標値が198人では少ない。自主防災組織の拡充、スピードアップを。
- ・ 空家対策について早く進めてほしい。
- ・ 災害放送があったらメールや宣伝放送も。
- ・ 勝瀬地域の雨水対策をしてほしい。

・ 市民参加・協働分野

- ・ 民生委員、町会の負担が重い。
- ・ 55町会の地域、町会長の活動に温度差があり、議論の場が必要。
- ・ 町会長の負担を軽くしてほしい。町会消耗品6,000円は管理者に渡すのみで収支決算書や監査は必要ないのではないかな。
- ・ 町会に行政の負担が及ばないようにしてもらいたい。
- ・ 鶴瀬西は集会できる場所が少ない。
- ・ 地域支え愛隊の支援を。
- ・ まちづくり協議会での議論を町会内に知らせてもらい、市の施策を住民が身近に感じるようなつながりが必要。
- ・ 市政に対し町会も協力するが、町会に対する過度な依頼は回避してほしい。
- ・ 地域の発展のため、地域担当職員を配置してはどうか。

・ その他の意見

- ・ 各部署でこの4年間でやり抜く課題を前面に出し、アピールすることが必要。
- ・ 市政にも遊び心がある施策は考えられないかな。
- ・ これまでの評価、反省点を後期基本計画にどう生かしているのかわかりにくい。
- ・ 日本一のベッドタウンをブランド化。
- ・ 近隣自治体と比較したふるさと納税の評価は。
- ・ 健康増進センターの建物が古いせいか、照明を増設していた。天井や壁を塗り直すだけで、かなり明るくなるのでは。職場の環境改善で職員のヤル気アップを。
- ・ 「ららぽーと」ができ固定資産税は増だが、目的税を取ったら。
- ・ 本市のまちづくりは着実に歩まれている。
- ・ 財源の乏しい自治体ではあるが、計画の取捨選択、経常経費の節減に努め、益々の発展を期待する。
- ・ 意見を書いても変わるまでに時間がかかる。市長の変わった所で少しの間、見させていただく。
- ・ 計画だけで予算不足で行われていないのが現実。
- ・ 広場（貝塚公園の一部でも）でボール遊びを可能にしてほしい。

- ・スポーツを大事に健康な人生を望んでいる。
- ・何をやっても会場の確保が難しい。他市よりも安く会場確保できれば最良。
- ・消防の話がなかったが、広域行政になったからか。説明がほしい。

・今回の地域説明会に関する意見

- ・説明は力点を明確にしたほうがよい。
- ・町会代表の場にならないように願います。
- ・富士見市の今後の構想のイメージがわいた。
- ・説明や文字も大きくて分かり易かった。
- ・新市長の意気込みが伝わってきた。
- ・質問時間の工夫が必要。
- ・とてもわかりやすく為になった。
- ・集まった市民が少ないので驚いた。広報不足と場所と時間の問題。市内放送をするとか、子連れで参加できる工夫が必要。
- ・具体的でわかり易い説明であった。
- ・市長が説明を行ったのが意外だった。
- ・全ての会場に手話通訳、要約筆記をつけていただければ有り難い。
- ・町会長や役員の方からの意見が多かった。
- ・地域説明会の状況や結果（意見や提案など）の公開を。
- ・若い人が参加できるように広報活動をしてほしい。

・地域説明会で今後取り上げて欲しいテーマ

- ・市民課題、興味を引くテーマが必要。
- ・空家の現状と今後の対策。
- ・防災に関する協議。
- ・地域課題。
- ・高齢化社会に向けての施策。
- ・地域コミュニティをどう築くかテーマに加えてほしい。